光晴会病院化学療法委員会
2024 年 3 月 1 日改訂

ペメトレキセド+カルボプラチン+Bev 療法

患者番号:　　氏名:　　性別：　　年齢:

がん種（適応）	非小細胞肺癌		
開始年月日	年　　月　　日		
1 コース期間	21　日間		
体格	身長　　cm　　体重　　kg　　体表面積　　㎡		
嘔気・嘔吐リスク	中等度	制吐剤	**パロノセトロン注 +デキサート注 6.6mg**
特記事項	4 コース後に PD までペメトレキセド+ベバシズマブを継続する 【※ベバシズマブの投与時間について】 初回 90 分、忍容性があれば 2 回目 60 分、以降 30 分へ短縮可		

投与薬剤	投与量	投与時間	投与スケジュール
ペメトレキセド	mg（500mg/㎡）	10 分	Day1
カルボプラチン **(4 コースで終了)**	mg（AUC5）	90 分	Day1
ベバシズマブ	mg（15mg/kg）	※	Day1

【処方が必要な内服薬】

パンビタン末　1g1×　　初回投与 1 週間以上前から連日経口開始
デカドロン(4)　2T2×　　（ペメトレキセドの前後 1 日）
＜注射＞
メコバラミン注 500　　2A
（初回投与 1 週間前から 9 週ごとに筋肉内投与だがペメトレキセドと同日に投与可）

□HBs 抗原(＋) → 消化器内科紹介
□HBs 抗原(－) → □HBs 抗体(－)and HBc 抗体(－)
□HBs 抗体(＋)and/or HBc 抗体(＋) → □HBV-DNA 定量(－) → 3 ヵ月毎 定量
□HBV-DNA 定量(＋) → 消化器内科紹介

指示医師サイン＿＿＿＿＿＿＿＿